



耳なれ雀

豊饒の秋まっさかりというか、関西方面ではいま稲の刈り取りを迎え、田んぼ一帯に黄金が波打っております。

そのたわわに実った稲穂をめぐって、雀の群が舞い降りてきます。うっかりすると食い荒らされて、せつかくの収穫が台無しになります。これを防ぐのが、昔なつかしい粟山子であり鳴子です。「これだけ文明の利器が発達しているのに」と首をかきげたくなるくらい、何百年前の風景そのままだに粟山子や鳴子がみられます。人間と雀の智恵くらべでしようか。

耳なれ雀とは、すっかり慣れ切った雀が驚かなくなり逃げようとしなくなる。粟山子の肩で羽を休めたり、鳴子に乗ったまま揺られている。その姿の図々しさに、雀退散の工夫を重ねた農家の人たちは、どんなに腹立たしいことか。地団駄踏んで口惜しくもなりません。

「ひとたび仏法をたしなみ候うひとは、大様なれどもおどろきやすきなり」
蓮如上人のお言葉です。

どっくり味わってみたいものがあります。

輪番 佐々木俊朗

ふれあいの寺 西本願寺函館別院

函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0647



お西さんテレフォン法話
24時間お好きなときにいつでもどうぞ
0138 27局 2424番

- 10月29日(日)~11月 4日(土)…輪 番 ●12月 3日(日)~12月 9日(土)…石丸 参勤
- 11月 5日(日)~11月11日(土)…利国 主任 ●12月10日(日)~12月16日(土)…輪 番
- 11月12日(日)~11月18日(土)…輪 番 ●12月17日(日)~12月23日(土)…小笠原 承仕
- 11月19日(日)~11月25日(土)…神田 参勤 ●12月24日(日)~12月30日(土)…輪 番
- 11月26日(日)~12月 2日(土)…輪 番 ●12月31日(日)~ 1月 6日(土)…黒田 承仕

12月28日(木)~30日(土)は本堂の「煤払い」と御本尊の「御身拭」のため、月忌参りをお休みさせていただきます。

▼本年も、ほんこさん(報恩講)をおつとめさせていただきました。心なしかお参りも多かったように思います。

そして、何よりまして連日に亘ってお伝い下さった皆様と、遠近各地よりご出勤下さった法中の「お心」がひしひしと伝わってまいりました。

会役者の乗蓮寺さんがおつしやつてました「やつぱり、お参りさせてもらわんとなあ」。この一言が、本年のほんこさんのすべてであったように思います。

(黒)

▼的場町にお住まいの石山さん、高盛町にお住まいの広瀬さん、大切にお育てになったハチウエを分けていただき、ありがとうございませう。元気に育つてますヨ！そして、堀川町の高橋せんべいさん、新川町の金子あめさん、報恩講の御扱いをありがとうございませう。とてもおいかつたです。

(徹)

▼本年度の報恩講も朝早くから夜遅くまで各教化団体の方々のお力をいただいて、無事お勤めさせて頂きました。

私も早いもので、八度目の報恩講。やっこの頃になって、少し心にゆとりができたことで、少しづつ周りが見えてきました。

朝、お茶をいただいたり、食事をしていただいたり、みなさま一人一人の力が集まって、一つの大切なものが出来るのだと感じさせて頂きました。

(神)

愛ふれ声ラド



▼御堂さん(九月号の「香と生命」の欄を読んで、ふと気付いたのですが、門徒さんの中で大変良い香りの線香を使われているご家庭があるようです。港町にお住まいの滝花さんのお宅では、淡い男性用コロンのような香りのお線香を、桔梗町の矢鳥さんのお宅も何か花のポプリのような香りのお線香を使われていたと思います。滝花さんから話を聞いてみると、前に使っていた線香は半分くらい残っているけど仏壇屋さんに行ってみたら、もつと良い香りがするのがあったそう、今はそれを使っているとのこと。

仏事を単なる儀式として行なうのではなく、自分の楽しみの一つとしていようでした。私もその線香を二・三本もらい、しばらく車の中に入れておきました。すると火を付けなくても、車の中にやさしい香りが漂っていました。

(藤)

▼本通四丁目にお住まいの神岡さんは乗馬を始めて六十七年、旭川師範学校時代には全国馬術大会で優勝した経歴も持っています。八月には乗馬のためにモングルへいったほど乗馬が大好きです。馬について語るときの神岡さんはすこく情熱的で若々しいです。神岡さん、今度お参りにいったときも馬についていろいろ教えてください。

(山)

▼毎週一回、琴のおけいこに通われている深堀町の北村さん。「若い頃に習って以来なのでなかなか上手く出来なくて」とおっしゃっていますが、先日のお発表会は、「まあ、なんとか出来ました」との事。

現在使っている琴は、なんと娘さんがプレゼントしてくれたもの。だそう、二「お母さんがボケないように」なんて言って、くれたんですよ」と嬉しそうに教えてくださいました。

11月には市民会館で、また発表会があるんですよ」と困ったように話される北村さんですが、その表情はどことなく楽しそう。大切な琴で、きつとよい音を聴かせてくれるのでしょね。P.S. 今度お参りに伺った時には、私にも聴かせて下さいね!

(小)

▼私が今度お参りさせていただくことになった地域の皆さま、まだ道もろくに覚えておらず、お参りに遅れても温かく迎え入れてくれて、ありがとうございませう。まだまだ未熟な私ですが、これからどうか温かい心で見守って下さい。

(石)

これから皆さまと共に「仏の子」として、お念仏を称えていきたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

▼婦人会・覚信尼会をはじめ、お手伝いの方々、そして門信徒の皆さまのおかげで、報恩講を今年も無事お勤めすることができました。

皆さま、お疲れさまでした。そして、本堂に有り難うございました。いろいろなことがあった中で、私が一番嬉しかったのは、瑞教寺のご住職の「ご苦労さん」というひとことでした。何気ない「声」が他人を傷つけることもあれば、苦しみの中から救ってくれることもあります。

さて、若松町の後藤さんのお宅へ「御堂さん」を配りに行った時のこと。「まあ、中へ入って、お茶でもどうぞ」と言われ、その後のお参りのことも忘れて、ついこの間、用もない私を家の中へ迎え入れて、コーヒとお菓子を下さる……これも親鸞聖人から戴いた衣のお徳です。

聖人は旅の途中、一晩泊めてもらうことさえも冷たく断わられ、雷を枕にされたのでした。そのご苦労あつての私です。

(丸)

にしん通信



この江差別院は明治四十年に本堂が建立されて、数えて百十四年の歳月が経ていると聞いています。そんな長い歳月が割り上げたのか、お寺に対する気持ちはどこにも負けない意識が現われています。ここでは、三日に一回、当番を決めてすみずみまで掃除をしています。また、法要の前にはたくさんのご門徒が集まり準備をするのです。

今月は当別院の報恩講が動きます。そんなご門徒と宗祖親鸞聖人のご苦勞を偲び、感謝して、聖人がお示し下さった如来様のご本願を仰いで、お念仏したいと思ひます。

十一月十二・十三・十四日の三日間に亘り報恩講が動きます。函館別院のご門徒の皆さまが一人でも多く江差別院に参拝していただくことを、心よりお待ちしています。

利国特派員

除夜の鐘をつきましょう。

除夜会

■12月31日(日)大晦日

午後11時30分より・本堂にて
引き続き除夜の鐘

三會合同

報恩講

〈壮年会・覚信尼会・青年会〉

■12月16日(土) 午後6時より・本堂にて

法話 佐々木 輪番

仏教婦人会

報恩講

〈物故者追悼法要〉

■11月23日(木) 午後1時より・本堂にて

法話 佐々木 輪番

オリーブの 布教使さんいらっしゃいませへ、スぺシャル



大阪市北区 光明寺
菅 純和 先生

Q、函館の印象はどうですか？

ヨイシヨシやありません。いいですね。風光、空気、食べ物、人情。みな好きです。

来る度に「ホツ」とするんです。

Q、先生の出身地の良さを教えてください。

汚い、臭い、うるさい。三拍子そろった大阪です。その悪さが良い所でもあるけつたいな街です。

Q、門信徒の皆さんへメッセージをお願いします。

お参りの皆さん、いいお顔されています。お寺参りするといふ顔になるんです。不思議だけど本当です。



大阪市東淀川区 万福寺
寺本 正尚 先生

Q、函館の印象はどうですか？

見る、食べる、遊ぶ。三拍子そろったよい所。仕事でくる所じゃありません。

Q、先生の出身地の良さを教えてください。

「地獄・極楽」で有名な平安時代の高僧・源信和尚がお生まれになった奈良県香芝市です。

どうも高僧を輩出する土地柄らしい。

Q、門信徒の皆さんへメッセージをお願いします。

若々しい息吹を感じます。年齢のことではありません。

「お参りしたいけど一寸「コワイ」とお思いの方も気軽にのぞいてみて下さい。



Q、函館の印象はどうですか？

函館山からの眺望はすばらしい。山を背景に海にはさまれたこの街は美しく、エキゾチックな中に日本の伝統美も感じられて好きな街です。

Q、先生の出身地の良さを教えてください。

大阪の街で生まれ育つたものとして、やはり郷土を愛する浪速っ子です。商人の街で落ち着かない要領主義のような所がありますが、それなりの人情のある都市です。

喰いだおれの名があるように飲食店が多くそれも大衆的です。最近では近郊の住宅ビルがふえて、大阪の情緒もうすれてきました。

Q、門信徒の皆さんへメッセージをお願いします。

広い寺域と設備を生かして二十一世紀の開法、報謝の活動を期待いたします。

大阪市東住吉区 慈光寺
高田 慈昭 先生

はじめまして、おはようございます！



承仕 吉村 教史
新婚ホヤホヤの期待の新人！瀬棚郡今金町出身です。みなさんかわいがつてあげてください。(丸)



承仕 石黒 堅司
愛知県出身の石黒です。函館(と言うより北海道)は初めてですが、とてもいい所なので永住したいと思つていきます。



別院のスジャヤタこと 用務員 味方 玲子
職員の方々の健康管理をきちんと守ります。



別院のチュウダバンダカこと 用務員 岡本 竹俊
頑張ります！

救援復興協力金

十月二十三日までに百六十三名の方より総額六十万五千円をいただきました。どうもありがとうございます。

楽しかったね！りんご狩り

丹下 涼子先生



先日、七飯の果樹園へ幼稚園バスと観光バスに乗って、りんご狩りへ行ってきました。バスの中では、「先生、りんごって、くるくる回してとるんだよね」、「青いのは、とちやいけないうね」と口々に言う姿が見られました。今年も、大きな台風がこなかったおかげで、木々は真つ赤なりんごがたくさん実っていました。子ども達は、「わあかわい」と驚きと喜びの声をあげながら大きくて、真つ赤なりんごを両手で回しながら上手に採っていました。採り立ての新鮮なりんごを先生にむいてもらい、木々に囲まれた中でおいしく頂きました。自分たちが採ったりんごを自然の中で食べる喜びを、子ども達も感じてくれたことと思います。

お弁当を食べた後は、二十四程いるウサギ小屋の中へ入って楽しく遊びました。お家には、自分で採ったりんごをおみやげにして帰りました。

帰りのバスの中では、みんなりんごがつかれないように気をつけながら、眠っていました。

とっても楽しい一日でした。

園児募集

明るい日差し・暖かいぬくもりが、のびやかに子どもを育ててくれます。
人の心のやさしさ(慈恵のこころ)を伝える宗教教育、それが龍谷幼稚園です。

願書配布 11月8日(水)から

願書受付 11月22日(水)から

お問い合わせは
龍谷幼稚園 ☎23-0274

ミッキークラブ

お母さんがお仕事を持っておられる方、急に一日用事で出かける方、安心してお出かけ下さい。

ミッキークラブでおあずかりします。

対象 龍谷幼稚園生 並びに2歳以上の弟妹
担当 古澤 妙子先生 (元龍谷幼稚園主任)

お問い合わせは
龍谷幼稚園 ☎23-0274
ミッキークラブ ☎27-4304

ようこそ常例布教へ

- 11月 北海道美幌市 常光寺 杉田 英明 先生
 - 12月 北海道山越郡八雲町 西教寺 吉村 善充 先生
 - 11月 職員法話
 - 12月 布教使
 - 15日 輪番法話 (午後1時30分より)
 - 16日 輪番法話
- ※なお毎月十六日は、十二時半より十六日会です。

教化サークルのススメ

- 仏教婦人会 十一月 二十三日 婦人会報恩講
- 十一月 二十三日 例会
- 仏教壮年会 十一月 全国大会参加(二十五、二十六日)
- 十一月 三会合同報恩講・除夜会
- 覚信尼会 十一月 十四日 研修会(料理)
- 十一月 十四日 例会
- 仏教青年会 十一月 後日連絡
- ポイイスカウト 毎月プログラム発行
- 新入隊員募集中！(連絡はお寺まで)
- 白蓮会 毎月十四日 十二時半より
- 仏教に学ぶ会 毎月八日……おつとめ
- 毎月二十八日……「御文章」の輪読
- 日曜学校 十一月 後日連絡
- 十一月 除夜会
- 土曜の会 十一月 二十五日
- 十一月 (未定)

おくやみ申しあげます。

永代経懇志ありがとうございました。

お西さん十一月十二月
平成七年十一月 発行
通巻四百四十四号
発行所 本願寺函館別院 発行人 代表者 本願寺副住持佐々木俊朗 郵政市東川町12 ☎0138-230647 制作 彰紋(さいもん)